

授業科目 コード	B3 - 25	授業科目名	時間表現論			担当教員名	安東 民児
科 目 区 分			配当年次	実施学期	単位	曜日・時間	開設学科・専攻・コース
専門科目 放送・メディア映像専門分野		選択科目	2	前期	2	木・4	放送・メディア映像学科
授業のテーマ・概要 映画・映像は、しばしば機械芸術といわれるが、見方を別にすれば時間芸術ということができる。情報の送り手やコンテンツの創出者にとって「創作の泉」ほど重要なものはない。「創作の泉」とは、言い換えれば「発想力の源泉」である。本講義では映画・映像を中心とした多岐にわたるメディアの諸相のなかから時間表現について学びながら、コンテンツの源泉となる発想力を高め鍛えあうことを目指す。							
授業の目的・到達目標 本授業が眼目とするところは、一言でいえば「時間表現論」である。広い視野をもった映像制作者を養成することを目的とし、オリジナリティをもった発想力を高め鍛えあう。							
授業内容・授業スケジュール							
回数	項目	内容（予復習指示等を含む）				使用資料（プリント等）	
1	授業の目的・進め方	講義の概要、進め方などを説明					
2	造形芸術とは何か	視覚に訴える芸術の時間秩序					
3	金閣寺の時間	三島由紀夫の「金閣寺」の時空					
4	不思議の国のアリス	「不思議の国のアリス」の時間					
5	絵巻にみる源泉	七百年前のスピード表現					
6	絵巻にみる源泉	絵巻の映像はアニメの源？					
7	光・速度・運動	ジャコモ・パッラ「バルコニーの上をかける少女」から					
8	イコンの記号	イコンの時間を読む					
9	絵の不思議	一枚の絵が投げかける“謎”と時間					
10	ぐにゃぐにゃ文字	曲線の時間					
11	ラス・メニナス	呼びかけるベラスケスの絵					
12	ラス・メニナス	読まれる絵画の時間					
13	自画像の時間	時間錯乱と自己表象					
14	映像的言語	杉山平一の世界から					
15	劇画の音声	劇画の中の「音」と時間					
	(試験)						
履修上の注意・関連科目等 講義内容をより分かり易くするために、毎回の講義ではパワーポイントを使い要点を提示する。 必要に応じプリントや映像、音声を用意する。 居眠り、携帯使用、私語は厳禁。							
試験と評価							
項目	内容等						評価割合
小テスト	有り 無し						20 %
レポート	有り 無し						%
試 験							60 %
その他（出席状況等）							20 %
教科書・参考書及び辞典等 〔テキスト〕 〔参考書・その他〕							
オフィス・アワー 別紙オフィスアワーの一覧を参照してください。							
研究室の場所・学内電話番号 号館 階 内線				電子メールのアドレス			